

# 2019年度 施設看護職退職者調査票等 記載の留意点

## 1. 2019年度施設看護職退職者表（調査票2019-1-①～③）

### 1. 施設等について

■施設名・担当者（職位）・電話・FAX・mailをそれぞれ記載する

\* 担当者に、確認等ご連絡させていただくことがありますので、ご了承ください。

■地区および病院であれば該当する病床数、訪問看護ステーションに○をつける

\* 併設であっても事業所として独立している場合は、病院と訪問看護ステーションを別に記載する

\* 介護医療院を開設している場合は、その病床数を記載する（再掲）

### 2. 就業者について

1) 施設で採用している人数を免許種別に記入する

2) 保健師のうち、実際に保健指導業務に従事している人数を記入する

3) 短時間正職員数は、対象期間中の延べ人数を記入する。入退職等個々の期間は問わない

4) 対象期間中に退職した全員について、下記を参考に別紙解答用紙（2019-1-②常勤用、2019-1-③常勤以外用）に記入する

■ 定年退職者や身分変更等であっても、同施設で雇用が継続される場合は記入しない

■ 退職月は、個々の退職者の退職月を記入する 例) 7月退職⇒7

■ 免許種別は、個々の退職者の免許種別に「1」を入れる

■ 年齢は、25歳未満「1」、26歳～29歳「2」、30歳代「3」、40歳代「4」、50歳代「5」、60歳代「6」、70歳代「7」と記入する

■ 在職年数は、当該施設に在職していた年数に「1」を入れる。在職年数1年以内および2年以内は、新卒者（免許取得後1年以内および2年以内）と既卒者を区別して該当する欄に「1」を入れる

■ 退職後の動向は、該当する項目に「1」、わからない場合は「不明」を選択する

■ 退職理由が複数ある場合は、上位2つ選びそれぞれに「1」を入れる。該当項目がない場合は「その他」を選択し、その理由を記入する

### 3. 定年退職者について

■ 2019年度中に定年退職となった人数を、職種及び雇用形態別に記入する

■ 定年退職者の中で、その後継続雇用されている人数を記入する

（人数には、2020年4月1日付け再雇用者を含む）

### 4. 新卒看護職退職者について

■ 2019年度中に採用した新卒看護職のうち、退職に至った人数を職種別に記入する

（調査票2019-1-②③の1年以内新卒の記載人数と同数となる）

■ 新卒退職者の中で、府内卒業者について記入する（再掲）

## II. 看護職採用・需要状況調査票（調査票2019-2）

### 1. 2019年度採用状況

1) 2019年度の新卒看護職採用について

■採用数を職種・雇用形態・教育背景別に記入する

■府内卒業者数を職種別に記入する（再掲）

2) 2019年度の既卒看護職採用について

■採用数を職種・雇用形態別に記入する

■府内卒業者数を職種別に記入する（再掲）

■有料職業紹介事業所からの採用数を職種別に記入する（再掲）

### 2. 2020年度の需要状況

1) 2020年4月1日の採用について

■採用の有無について、どちらかに○をする

■採用がある場合は、職種・雇用形態別に人数を記入する

2) 2020年4月1日現在の不足について

■不足の有無について、どちらかに○をする

■不足がある場合は、職種・雇用形態別に人数を記入する

#### 言葉の定義

- \* 新卒看護職：免許取得後1年以内の看護職であり、初めて看護業務に就く者
- \* 定年退職者：各施設で定められた、一定の年齢に達したことを理由に雇用契約が終了した者を指す
- \* 常勤雇用者：雇用者と雇用期限の定めがない雇用契約を結んだ職員
- \* 常勤以外の雇用者：パート、非常勤、契約、嘱託、派遣職員等
- \* 短時間勤務正職員：常勤雇用者で、所定労働時間より短い労働時間勤務の職員。  
パート、アルバイト、臨時職員をのぞく

#### その他

- ① 調査票（PDF・Excel）は、京都府看護協会のホームページに掲載しています。  
できるだけmailでのご回答をお願いいたします。 [mail : kyoto@nurse-center.net](mailto:kyoto@nurse-center.net)
- ② 病院に訪問看護ステーションを併設している場合は、病院とは別にご回答ください。
- ③ 回答用紙が不足した場合は、調査票[常勤用][常勤以外用]それぞれコピーして使用してください。
- ④ 記入漏れ等について、電話・mail等で担当者様にご連絡させていただく場合がありますので、ご了承ください。